

(6) アスファルト合材

新潟県

記事提供：新潟県アスファルト合材協会

新潟県における令和7年度第3四半期（10～12月）の県内アスファルト合材製造出荷数量は316,000 tとなり、前年度同期の309,000 tを7,000 t上回って、対前年同期比2.3%増となった。

地区別にみると、上越地区は43,000 t（前年同期比7.0%減）、中越地区は95,000 t（同0.0%）、下越地区は174,000 t（同9.0%増）、佐渡地区は4,000 t（同56.0%減）となり、主要3地区のうち下越地区が牽引役となる一方、佐渡地区は昨年の半減となった。佐渡地区は第1、第2四半期に続き大幅な減少が続いており、工場維持水準を下回る状態が常態化していることから、事業継続への影響が一段と懸念される。

令和7年度第1～第3四半期累計では、県全体で843,000 tとなり、前年度同時期の757,000 tを11%上回っており、第1・第2四半期の力強い回復に加え、第3四半期も前年を上回る水準を維持しており、令和5年度同時期と概ね同水準で推移している。このことから、県全体としては引き続き十分な製造余力を確保しつつ、公共事業等の需要に安定的に対応できる状況にあると判断される。

富山県

記事提供：富山県アスファルト合材協会

富山県における令和7年度10月～12月期の出荷状況は、県計では13万7千 tで前年同期と比べ8%の増となった。地区別でみると東部地区が7万6千 tで6%の増。西部地区が6万1千 tで9%の増となった。

東部地区ではNEXCO関連工事の出荷は好調を維持しており、県・市工事にしても薄いなりにも前年より増となっている。西部地区においてもNEXCO関連工事の出荷や国道などの維持修繕工事が増加の要因と見られる。

1月以降は県工事やNEXCO工事への出荷が望めないため、第4四半期は第3四半期より減となる見込み。

石川県

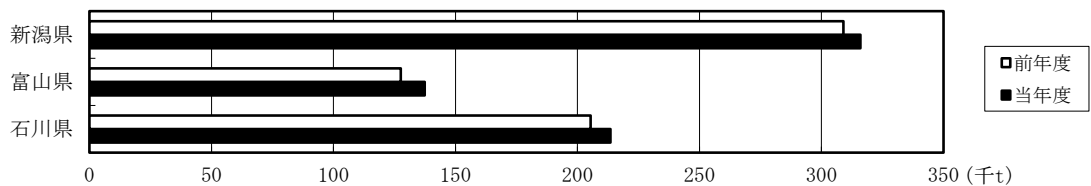
記事提供：石川県アスファルト合材協会

石川県における令和7年度10月～12月期の出荷状況は、前年同期に比べ加賀地区で前年比3.6%増、能登地区で前年比4.6%増、石川県全体では前年比4.0%増と昨年同時期に比べ加賀地区、能登地区共に増となり石川県全体としても出荷量は僅かに増加した。

主要材料であるアスファルト価格の10月～12月期については若干の下落傾向ではあったが、相変わずの不透明感があり、海外情勢や為替相場も引き続き不安要素が多く余談を許さない状況。

またアスファルト関連の物件については、今後も能登地区においては、能登半島地震による復旧工事が多く控えており増加が予想される。また加賀地区に関しては不透明感がうかがえる。

アスファルト合材出荷量の推移(10月～12月期)



(単位：千t、%)

県	地区	令和6年度 年計	令和7年度				
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	上越	▲10 122	39 43	51 53	▲7 43		24 139
	中越	▲6 259	30 82	18 97	0 95		14 274
	下越	▲14 472	0 104	17 141	9 174		9 419
	佐渡	22 28	▲40 3	▲43 4	▲56 4		▲48 11
	県計	▲10 881	14 232	20 295	2 316		11 843
富山県	東部	8 247	6 64	▲23 55	6 76		▲4 196
	西部	8 189	7 59	21 55	9 61		12 175
	県計	4 437	7 123	▲6 110	8 137		3 370
石川県	加賀	0 371	30 112	51 133	4 132		25 377
	能登	0 233	7 56	18 71	5 82		9 208
	県計	0 604	21 168	38 204	4 213		19 585

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、新潟県

会員32社のうち32社

富山県

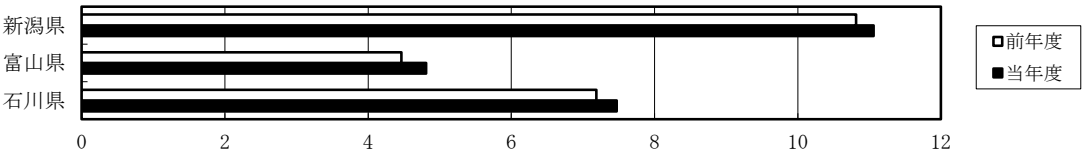
会員14社のうち14社

石川県

会員18社のうち12工場分

◎参考資料

アスファルト出荷量の推移（10～12 月期）



(単位：千t、%)

県	地 区	令和 6 年度 年 計	令和 7 年度				
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	上 越	▲10 4.3	39 1.5	51 1.9	▲ 7 1.5		24 4.9
	中 越	▲ 6 9.1	30 2.9	18 3.4	0 3.3		14 9.6
	下 越	▲14 16.5	0 3.6	17 4.9	9 6.1		9 14.7
	佐 渡	22 1.0	▲40 0.1	▲43 0.1	▲56 0.1		▲48 0.4
	県 計	▲10 30.8	14 8.1	20 10.3	2 11.1		11 29.5
富山県	東 部	8 8.7	6 2.3	▲23 1.9	6 2.7		▲ 4 6.8
	西 部	8 6.6	7 2.1	21 1.9	9 2.2		12 6.1
	県 計	4 15.3	7 4.3	▲ 6 3.8	8 4.8		3 13.0
石川県	加 賀	0 13.0	30 3.9	51 4.7	4 4.6		25 13.2
	能 登	0 8.1	7 2.0	18 2.5	5 2.9		9 7.3
	県 計	0 21.1	21 5.9	38 7.1	4 7.5		19 20.5

(注)・上段は前年同期との比較

※特殊アスファルト合材等が含まれる全ての合材に対しての量

「アスファルト出荷量（千 t）＝アスファルト合材量（千 t）×3.5%」